

# 取組方針の変更及び追加箇所(案)

令和2年2月7日

第8回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

## 【動かす】①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 平時からのリスク情報の周知や防災教育・訓練等に関する取組

※取組機関を追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
5	・要配慮者利用施設の管理者への説明会の実施	11	H28年度	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整
6	・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	11	H28年度から 順次実施	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整

## 【動かす】①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 発災時の迅速かつ確実な避難に関する取組

※取組機関を追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
11	・住民の主体的避難を促す情報伝達手段の拡充 (防災メール、防災ラジオ、SNS等)	2,3	H28年度から 順次実施	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整

※ICT等を活用した洪水情報の提供として、秋田地域メディア連携協議会と減災対策協議会で情報共有・連携して取り組む

## 【ねばる】② 氾濫被害の防止や軽減、避難時間の確保のための情報共有と水防活動の強化

### ■ 既存ダムを最大限活用した防災体制の強化に関する取組

※取組機関を追加

ねばる	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
5	・既存ダムが柔軟な対応ができるように、予測も含めたより広域的な下流域の情報を共有できる体制を整備	8	H29年度から 検討開始	秋田県 東北電力(株) 東北地整

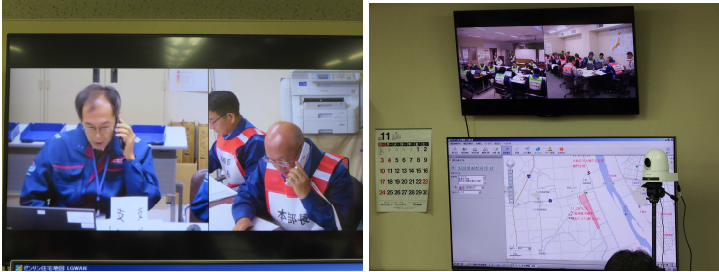
## 【動かす】 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 平時からのリスク情報の周知や防災教育・訓練等に関する取組

※取組項目を追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
1	・タイムラインを活用したロールプレイング等のリアリティのある防災訓練の実施・ <b>タイムラインの検証及び改訂・多機関連携型タイムラインの拡充</b>	1,2,4	H28年度から順次実施	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整

・タイムラインの検証及び改訂【検討すべき事項: 連絡体制の確認及びタイムラインの検証及び改訂、水害対応タイムラインの確認・見直し及び洪水対応訓練・避難訓練等の実施】  
【対応方針】継続して取り組む  
【検討上の留意点】関係機関との調整



各災害対策室の状況及び意見交換会はTV会議システムによりTVモニターで共有した。

## 【動かす】 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導 ■ 平時からのリスク情報の周知や防災教育・訓練等に関する取組

※取組項目を追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
1	・タイムラインを活用したロールプレイング等のリアリティのある防災訓練の実施・タイムラインの検証及び改訂・多機関連携型タイムラインの拡充	1,2,4	H28年度から順次実施	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整

・多機関連携型タイムラインの拡充【検討すべき事項: 連携機関 目標時期: 必要に応じて検討】

【対応方針】特に広域的な水害が想定され、多くの関係機関が防災行動を連携する必要がある地域において検討を実施  
【検討上の留意点】市町村福祉部局、要配慮者利用施設管理者、ライフライン事業者等どうするか。要配慮者の避難、鉄道・電力・ガス等のライフライン事業者をどうするか。

### ＜他地域の取組事例＞

#### 2 防災関係機関の抽出と検討の「場」の決定

##### 防災関係機関の抽出

タイムラインを検討する対象河川(流域)が決定したら、次は関係する防災関係機関を抽出します。タイムラインは、対象とする災害の範囲・スケールにより、

- ①広域タイムライン (広域の対応行動・連携、広域連携の意志決定支援)
- ②市町村タイムライン (市町村の対応行動、市町村の意志決定支援)
- ③コミュニティタイムライン (住民の対応行動)

に分類され、それぞれにより、参加すべき防災関係機関が変わってきます。

洪水タイムラインは、上記①～③すべてが検討対象となりますが、本手引きでは①、②を取り扱うこととします。

①広域タイムラインを選択した場合、対象河川の沿川市町村をはじめ、流域に位置する鉄道やライフライン等の広域的な防災関係機関をメンバーに入れることが考えられます。

②市町村タイムラインを選択した場合、着目する市町村のどの部局がいつ、何をやるのかを詳細に検討するため、比較的コンパクトなメンバーが想定されます。しかしながら、流域に位置する鉄道やライフライン等の広域的な防災関係機関を入れて検討することも手法のひとつです。

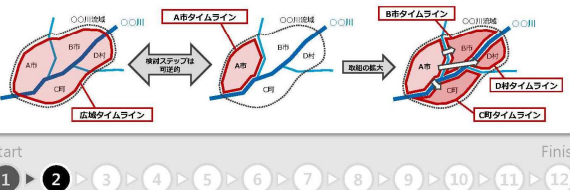
いずれにせよ、対象となる市町村の地域防災計画に定義されている災害対策本部組織(期)を網羅できるようなメンバーをはじめ、検討するタイムラインの目的や課題解決のために必要な防災関係機関を漏れなく抽出することが重要です。



寝屋川流域大規模水害タイムライン策定部会で行われた同上訓練の様子

#### 検討ステップは可逆的である

洪水タイムラインの検討ステップは必ずしも広域タイムラインからスタートしてはならない訳ではありません。市町村タイムラインで検討した結果を広域タイムラインに反映させていく手法もあります。下図に示すように、タイムライン検討のゴールは、流域すべての市町村でタイムラインを完成させることですが、その検討ステップは可逆的である。



### タイムラインのイメージ

行動時刻(何時)	対応段階	防災行動事項(何を)	役割(誰が)															
			市・区	警察	消防	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省	国土交通省
120時間前	基準超過	台風の発生、襲来の可能性	情報収集	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	調整	
120時間前6分	T-15分	タイムラインの立上げ(基準に基づく)	意思決定	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
120-96時間前	準備	防災情報の収集・共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
120-96時間前	準備	防災行動の企画立案・組織内役割の確認	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
120-96時間前	準備	管内管理施設の点検・点検	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
120時間前-前時	準備	住民等への定期的な防災情報の提供	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
72-48時間前	準備	台風の影響あり、気象・水象現象が注意される	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
72-48時間前	準備	想定現象別の避難計画の立案・調整	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
72-48時間前	準備	要配慮者等の自主避難にかかる事前調整	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
72-36時間前	準備	住民・利用者への避難予告	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
48-24時間前	準備	気象警報または、河川は人混みの可能性	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
48-24時間前	準備	水防団の出動判断	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
36-24時間前	準備	避難所の開設準備	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
36-24時間前	準備	自主避難の呼びかけ(要配慮者避難の実施)	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
36-6時間前	準備	はんぱ危険水位超過、の可能性	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
36-6時間前	準備	避難情報の発表	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
36-6時間前	準備	住民の避難およびその支援	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
12-6時間前	準備	救助・避難誘導	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
6時間前	準備	広域タイムライン	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
6時間前	準備	台風最接近、河川は人混み 発生	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
6-0時間	準備	自主避難(緊急)の呼びかけ	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	
6-0時間	準備	消防・警察 退避	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	共有	

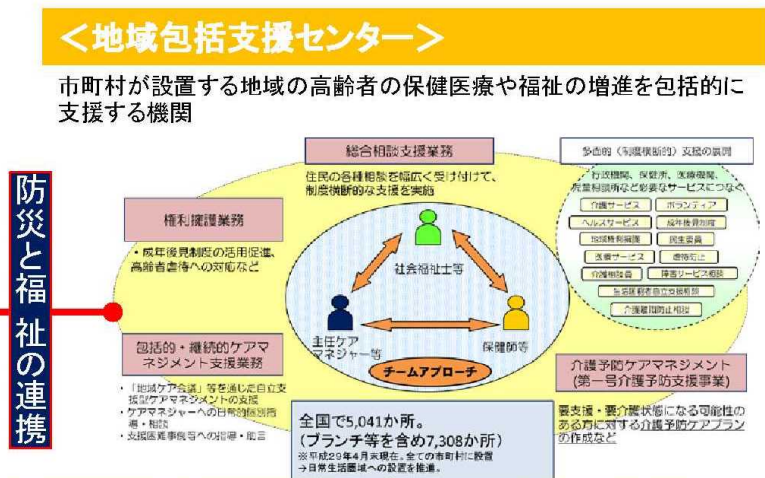
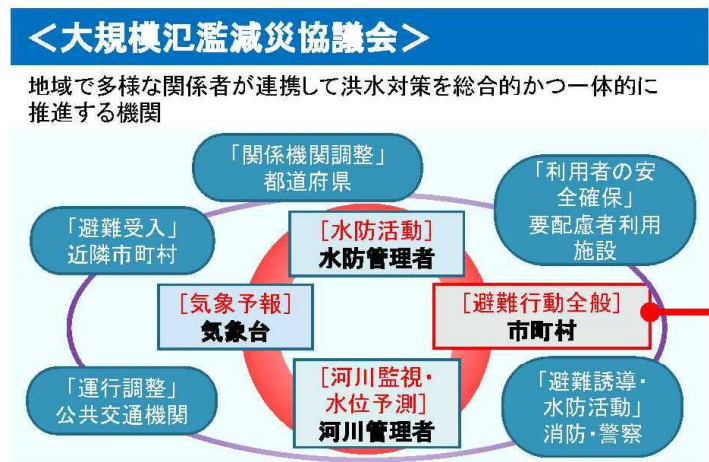
## 【動かす】 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 平時からのリスク情報の周知や防災教育・訓練等に関する取組

※取組項目：新規

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
7	・地域包括支援センター等との連携	11	R1年度から 順次実施	市町村 秋田県 秋田地方気象台 東北地整

・地域包括支援センター等との連携【検討すべき事項：モデル地区選定及び専門家による支援方法について検討、地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携し、高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組の実施】  
【対応方針】協議会として、関係機関と連携しながら共助の仕組みの強化を行う



【取組】大規模氾濫減災協議会において、防災・減災への取組実施機関と地域包括支援センター・ケアマネジャーが連携し、**水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組を実施**

- (例)
- ・ケアマネジャーの職能団体の災害対応研修の場等を活用し、ケアマネジャーへハザードマップ等の説明を実施  
(高齢者と接するケアマネジャーに地域の水害リスクを理解してもらい、地域の水害リスクを高齢者へ伝える機会の増加を図る)
  - ・地域包括支援センターへのハザードマップの掲示や避難訓練のお知らせ等の防災関連のパンフレット等の設置
  - ・大規模氾濫減災協議会の構成員による地域包括支援センターの住民向け講座等の機会を活用した最新の防災・減災施策の説明や高齢者自身の災害・避難カードの作成に対する協力、大規模氾濫減災協議会において地域包括支援センター・ケアマネジャー等の日常業務における防災に関する取組事例の共有 等

## 【動かす】 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 発災時の迅速かつ確実な避難に関する取組

※取組項目：追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
8	・住民の避難行動に着目した各市町のタイムラインの運用及びマイタイムラインの作成	1,2,4	H28年度から順次実施	市町村

・マイタイムラインの作成【検討すべき事項：住民一人一人の避難計画(マイタイムライン)の作成促進】  
【対応方針】今年度は横手市で実施

マイタイムライン作成講習会の様子 開催：令和元年11月16日（土）

秋田県横手市において「お天気キャスターとつくるマイタイムライン～自分の逃げ方を考えよう～」を開催しました。講師は気象キャスターの「吉田晴香さん」と「水越祐一さん」です。



▲高橋大横手市長挨拶 ▲講習会の開催状況

▲日下部隆昭湯沢河川国道事務所長挨拶

マイタイムラインは、いざという時に慌てず行動するために災害が起きると予測される時刻に向けて、いつ、誰が、何をするのかあらかじめ決めておく防災のスケジュール表です。今回は、台風を例にマイタイムラインを作成してもらいました。

▲参加者からは積極的な質疑応答 ▲講師の説明に真剣に耳を傾ける参加者

マイタイムライン作成講習会の様子 開催：令和元年12月10日（火）

秋田県横手市において「防災担当職員向けマイタイムライン作成講習会」を開催しました。



▲向井氏による講義の状況 ▲講習会の開催状況

▲菊地 純 湯沢河川国道事務所建設専門官 情報提供 台風19号の概要

マイタイムラインは、いざという時に慌てず行動するために災害が起きると予測される時刻に向けて、いつ、誰が、何をするのかあらかじめ決めておく防災のスケジュール表。今回は、住民普及に向けて主に雄物川流域市町村等の防災担当者を対象に講習会を開催。

▲参加者からは積極的な質疑応答 ▲真剣に取り組む参加者の方々

マイタイムラインの作成(横手市今年度開催 左写真：市民向け 右写真：防災担当者職員向け)

## 【動かす】①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 発災時の迅速かつ確実な避難に関する取組

※取組項目:追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>想定最大規模降雨による浸水想定区域図、氾濫シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域(雄物川・玉川・丸子川・横手川・皆瀬川・成瀬川)の公表</li> <li>適切な土地利用の促進</li> </ul>	2,3,4	H28年度	東北地整
			H29年度から検討実施	秋田県
			継続実施	市町村 東北地整

・適切な土地利用の促進【検討すべき事項:不動産関連事業者との情報共有について、市町村のまちづくり担当部局等との情報の共有について】

【対応方針】関係者と調整を図り取り組む



水害リスクに関する情報の解説を実施  
全日本不動産協会秋田県本部講習会(R1.7.22)

## 【動かす】①逃げ遅れゼロに向けた迅速な情報発信と避難の誘導

### ■ 発災時の迅速かつ確実な避難に関する取組

※取組項目:追加

動かす	主な取組項目	課題対応	目標時期	取組機関
13	・想定最大規模の洪水での避難計画を考慮したハザードマップの作成・周知及びまるごとまちごとハザードマップの推進	2,3,4	H28年度から順次実施	市町村

・まるごとまちごとハザードマップの推進【検討すべき事項:想定最大規模に対応したハザードマップの改良及びまるごとまちごとハザードマップの推進】  
【対応方針】優良事例を協議会等の場において共有、未作成の市町村について、ハザードマップの作成見直しに向けて推進を図り、災害リスクの現地表示として設置事例や利活用事例、予算制度について情報提供する

## 〈他地域の取組事例〉

**【河川】まるごとまちごとハザードマップの作成について** 平成30年8月3日 山形河川国道事務所

～実際の避難行動を考慮した地域オリジナルの洪水対応の取組み～

1. 経緯/概要

- 山形河川国道事務所では、近年の大規模な水害発生を考慮し、命を守る行動を実践する施策の一つとして『まるごとまちごとハザードマップ』の取組みを行っています。
- 『まるごとまちごとハザードマップ』とは、市町などで作成される洪水ハザードマップの情報をまちなかに標示することで、地域の防災意識を高め、いざというときの安全かつスムーズな避難につながるものです。
- 平成27年5月の水防法改正に伴い、河川整備の将来目標とする『計画規模』の降雨から、『想定し得る最大規模』の降雨を前提とした洪水浸水想定区域に見直されたことを受けての『まるごとまちごとハザードマップ』の取組みを行うものです。

主旨説明会  
【日 時】平成30年8月3日(金)18:30～  
【場 所】長井市館町自治公民館  
【参加機関】長井市館町南地区会、長井市、山形河川国道事務所

2. 主な内容

①まるごとまちごとハザードマップの\*見直しについて説明  
②今後のスケジュール確認(年内作成予定)

3. 会議の様子



※館町南地区はH18年に計画規模\*に対応し検討した地区である。



**「洪水ハザードマップ」をご存知ですか?**  
「洪水ハザードマップ」は、河川のはん濘を想定してみんなが迅速、的確に避難を行うための情報が載っています。  
市町村で作成されています。

**ステップ1** 自分の住んでいる地域を改めて考えてみる。  
● 町内会や自治会など、自分の地域で自主防災の取組みを行っているですか?  
● 災害が起きたときに、いつ、どこに、どのように避難するかイメージできますか?  
このお話をたいはうあろ?  
町内会全体の自主防災意識を高めていきましょう。

**ステップ2** 地域で話し合おう。  
● 「洪水ハザードマップ」や避難経路、避難場所の位置を確認し、家族の構成や、どこに、どのくらいの頻度で予定しているか話し合おう。  
● 地域の避難所と、そこで過ごすための準備を確認しよう。  
● 洪水災害避難経路の図も見ておきましょう。

**ステップ3** 地図をもとに街を歩いてみる。  
● 自分たちの街を実際に見てみて、危険箇所や避難ルートを確認してみましょう。  
● 川沿いなどでも安全に避難が、見てもスムーズな避難ができるかなどを確認しましょう。

**ステップ4** 想定最大規模の洪水ハザードマップを設置する。  
● プレートの作成  
● 防災訓練や防災意識の向上  
● 避難場所への誘導  
● 市町村の防災訓練など、市町村の防災訓練などに活用してください。  
みんながやるとしていいことになりませんか?

避難の設置場所をきめる。  
● 目を引いたこの地域に設置し、避難所、避難経路、避難場所を明確に示します。

安全かつスムーズな避難

**災害は忘れたころにやってくる**  
忘れてはいけない災害の記憶 昭和42年8月 羽越水害  
人間の力や努力を越えた自然の脅威は必ずやってきます。  
自分の命は、自分で守る気構えを早めの避難を!  
地域の防災力が重要です!

## まるごとまちごとハザードマップの推進事例 〈最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会〉